

— Vol.12 臨床心理士・公認心理師 —

いい時もそうでない時も、
どんな時でも、寄り添い、向き合う、存在でいたい。

心理職にとって一番大切なことは、
心を傾けて、聴くこと。

話をしながら気持ちの整理を支援、
乗り越える方法を一緒に考えます。

時にはただ傍にいて、

言葉にならない気持ちを受けとめたり、

紡いだり、繋いだり。

その人自身がその人なりの

選択や折り合いをつける過程に寄り添います。

わたしたちはあくまで伴走者。

患者さんが自らの力で、

心と向き合いながら前に進もうとする姿は

本当に眩しいものです。

その姿を支えに、これからも向き合っていきます。

出会う、ひと、や、こと、全てに敬意と感謝をもって。

医療福祉人 私のもの語り

— かわらぬ思い、このさきも —

川崎医療福祉大学

医療福祉学部 臨床心理学科 (卒業生数1,695名、2019.4 現在)

【学科の歩み】1991年 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 臨床心理学科 開設。

学校法人 川崎学園

岡山県倉敷市松島577

2020 創立50周年記念

50th Anniversary
Kawasaki Gakuen
since 1970

川崎医科大学附属病院
臨床心理センター

赤松祐美

川崎医療福祉大学 医療福祉学部 臨床心理学科 卒業